



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岩政 孝 / 副会長：岡田 文俊 / 幹事：川島 千鶴

■2017～2018 年度クラブテーマ■

「温故知新」佐世保中央ロータリークラブです！

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：本田 実、大久保 厚司、宮崎 祐輔、有吉 中、片桐 康利、馬渡 圭一

本日の出席率83.78%：会員数46名・出席29名・欠席10名・出席規定免除会員(7)2名・ビジター0名
 前々回の修正出席率90.69%：出席32名・メークアップ3名・出席規定免除会員出席4名



会長挨拶 / 岩政 孝君



今月は疾病予防と治療月間ですが、奉仕プロジェクトと関連性のある記事がありました。

フィリピン人の農村部に暮らす人に「トイレはどこ？」と聞けば、どの方向ともなくあごをしゃくって「あっちのほう」と言います。これはなぜかという、村人たちはどこ

でもひと気がないところで用を足しているのです。実際、地元の医療関係者に屋外で排泄するリスクについて聞くと、寄生虫や細菌への感染リスクだけでなく、女性が嫌がらせをうけたりいたずらされたりするリスクが高いと言う事です。

2013年、フィリピンのレイテ州に大型台風が上陸し被災者2500万人、死亡者6000名近くの被害が出ました。その直後に各国のロータリークラブが救援にかけつけ食料を提供し、NGOと連携して住宅再建にとりかかりましたが、次に問題になったのは水供給の復旧とトイレ施設の建設でした。オルモックベイ・ロータリークラブ(フィリピン)は、地元NGO各団体と連携して、トイレ222基、雨水集水器6台、共同手洗い所7カ所、浄水器20台を設置し、地域社会の人びとのために地域主導の研修会も実施しました。その結果、1100名近い人びとが適切なトイレ施設を使えるようになり、600名近くがきれいな水を毎日使えるようになりこのプロジェクト以来、この地域では寄生虫感染や下痢性感染が一例も報告されていないそうです。今では、「トイレはどこ？」と聞けば、人びとは誇らしげに「ここだよ！」と答えてくれるそうです。

奉仕プロジェクトは、クラブの推奨する奉仕活動を個々のクラブで行う事だけではなく、同じ奉仕内容を持つ地域のNPO・他団体と連携して、幅広い奉仕を行う事もこれから大切だと考えます。

Report 幹事報告 / 川島 千鶴君

1. 例会変更

無し

2. 来 信

■ガバナー事務所データサービス部

- ・My ROTARY クラブ会員データ確認のお願い

■ロータリー米山記念奨学会

- ・ハイライトよねやま213号のお知らせ

3. 依頼・伝達

- ・来週17日(日)は、奉仕プロジェクト委員会担当 社会奉仕と青少年奉仕の事業となります。沢山の団体に協力して頂きながらのイベントになり、会員のご支援が必要です。ふるってご参加をお願いします。

- ・23日(土)忘年家族例会。会場は九十九島花みずき(旧サspa)です。大野方面からと田子ノ浦方面からのバスとなりますので、乗り遅れないようにお時間をご確認下さい。欠席で出したけど、来れるようになった方または、バス乗車の変更などございましたら早々に山口委員長へご連絡をお願い致します。

committee 委員会報告

職業奉仕委員会 松田 啓伸君

1月25日、認知症サポーター養成講座例会を行います。確実に訪れる65歳、65歳以上で認知症患者は2人に1人という時代がやってきます。まずは認知症を理解しましょう。！そして、行動を起こしましょう！それが自分のため、家族のため、社会のためになるはずです。出席をよろしくお願いします。

奉仕プロジェクト委員会 溝上 純一郎君

12月17日、島瀬公園で特別支援学校の生徒さんによる和太鼓、ダンス発表会を再開黒潮太鼓、北高吹奏楽部、掛屋剛志君参加の元、開催します。天候は最高気温8度、最低気温3度曇り時々雪の予報ですが、寒さに負けない様に頑張りたいと思います。ご協力をお願いします。

親睦例会活動委員会 山口 裕之委員長

12月23日は忘年家族例会です。ホテル&spa花みずき様のご好意により、例会前か終了後に御入浴いただける事になりました。バスの時間もありますので、入浴される方は私までお知らせください。

(^_^) ニコニコボックス

岩政 孝会長・岡田 文俊副会長・川島 千鶴幹事

本日は、山瀧 正久直前会長と、疾病予防月間として有吉 中君の卓話となっております。また、今度の17日(日)奉仕プロジェクトの事業で、特別支援学校 和太鼓・ダンス演舞会で他の出演者も多数いらっしゃいます。皆様、どうぞ協力をお願いいたします。

本田 実君

今週、日曜日の夜、東脊振 IC 付近、外は小雨で路面は鏡状態で道路上の物を踏み、金立 PA5km手前でパンク…。道路上でのパンク修理は危ないので、車体が斜めのまま PA へ。タイヤはダメになるが、ホイールは無事…。金立のスタンドでタイヤ交換後帰宅しました。経験上高速道路上では止まらず無理をしてでも PA、バス停のスペースへと思いました。

片桐 康利君

皆様こんばんは。11月25日に第4子を授かりました。名前は功之介(こうのすけ)と名付けました。4人目ということで、4口ニコニコさせていただきます。

本日の合計	8,000 円
本年度の累計	548,000 円

本日の卓話

◆会員卓話◆

山瀧 正久直前会長

「船番所の役割と取り組み」



初めての会員の皆さまもおりますので自己紹介をさせていただきます。

私は、平成18年まで西海市役所にお世話になっておりました。合併前の西海町役場時代は農林水産・商工観光の担当課長として地域活性化のために都市農村交流(グリーンツーリズム)を推進しておりました。

平成14年国の補助事業「やすらぎの交流空間整備事業」を活用して「海の駅船番所」の設立に取り組みました。455年前南蛮貿易で栄えた歴史がある横瀬浦を表に出すことで西海への入り込み客の増加につながるの思いからでありました。農業者と漁業者が連携し地場産品の知名度アップにつながるの思いもありました。設立時は任意団体の協会としてスタートし、平成21年に法人となり現在があります。

退職後は、大宮に直売所も展開しておりましたので横瀬にお

いてグリーンツーリズムを実践しようと思っておりました。ところが船番所には専従で取組む人もいないので、役所の時の立上げ者だから中に入って運営をしてくれとの事でその流れに乗って今があります。

公務員卒業者として商売人にはなかなかできません、勤めているときは、地域課題解決のためアンテナを高く上げ、国や県の補助事業を活用して取り組んできましたが商売は難しいです。地方は、少子高齢化で背後人口が少なく土日・祭日は待ちのお客様もおりますが平日は大変です。商売は背後人口の多いところでやるべきと思います。

取り組みの志は、忘れずに農業体験(田植え・芋ほり・ミカン取り)等積極的に受け入れて交流を推進しております。また、大宮市場内の直売所には毎日家を6時30分に出発し農家の方との対話を楽しみながら佐世保市民の皆様へ西海の旬の野菜を届けております。

一方、11月には船番所のパートの従業員が心筋梗塞で倒れ、ドクターヘリにより病院に搬送されましたが、病院において帰らぬ人となってしまいました。

今月は、疾病予防と治療月間となっております。たとえパートといえども、健康診断書等による体調チェックが必要ではと感じたところです。ご清聴ありがとうございました。

本日の卓話

◆会員卓話◆

佐世保北病院 有吉 中 院長

「認知症について」



認知症予防に有効な事(NIHのアメリカ国民向け発表)

- ① 2型糖尿病のコントロール
- ② 高血圧と高脂血症の改善
- ③ 望ましい体重の維持
- ④ 社会交流と知的な活動
- ⑤ 運動の習慣
- ⑥ 果実と野菜の多い健康的な食生活
- ⑦ 禁煙 ⑧ うつ病

上記を守って認知症にならない様に皆で頑張りましょう!



SAA: 有吉 中君

次回例会 / 12月23日 18:30~